

## 令和2年度一般財団法人かがわ県産品振興機構事業実績

### 1 県産品販路開拓推進事業

#### (1) 国内販路開拓

##### ① 小売店・レストラン対策

###### <小売店向け展開>

###### [農産物]

首都圏等の百貨店や量販店と連携し、通年での取引継続に努めるとともに、キウイフルーツや小原紅早生、イチゴなどのさぬき讚フルーツやブロッコリー、ロメインレタスなどの宣伝販売を積極的に実施した。

###### [畜産物]

首都圏等の百貨店でフェアを開催するとともに、関西圏の百貨店と連携し2店舗で常時取引を実施するなど、オリーブ牛、オリーブ豚の販路拡大に取り組んだ。

###### [水産物]

首都圏及び関西圏の百貨店や量販店等に対して、オリーブハマチ・ぶり、讚岐さーもんなどの取引拡大に取り組んだ。

###### <レストラン向け展開>

首都圏のレストラン等で、オリーブ牛、オリーブ豚、オリーブハマチなどの食材を使用した「香川県フェア」を開催し、県産食材の認知度向上と販路開拓に取り組んだ。

##### ② 卸・仲卸対策

###### <県産品の集積から流通、販売までのコーディネート>

生鮮品、加工食品等の首都圏の飲食店等への流通ルートを持つ卸売市場の卸・仲卸等と連携し、取引先企業に対する販路拡大に取り組んだ。

###### <食品卸業界への販路拡大>

大手食品卸会社等と連携し、加工食品等の販路開拓に取り組んだ。

###### <航空会社、商社との連携>

坂出金時いもを使用した加工食品の商品開発を実施したほか、大手商社と連携して、同社が主催するプロゴルフの大会にオリーブ牛を提供するなど、県産農産物の情報発信や販路開拓に取り組んだ。

③ ギフト・通信販売会社との連携強化

平成 29 年度に作成した、香川県産品のみを掲載するオリジナルカタログギフト「香川べっぴんさん」を活用するとともに、ギフト取扱業者と連携して、首都圏百貨店でのギフトカタログやテレビ通販を活用して県産品を販売することにより、その認知度向上や販路拡大に取り組んだ。

(2) 海外販路開拓

① 海外店舗との連携確立

台湾、香港、シンガポール、タイ、マレーシア、カンボジアの百貨店等で開催される物産展やフェアに参加した。

② 海外バイヤー・インポーターの招へい

新型コロナウイルスの感染拡大により、バイヤー招へいが制限されている中、シンガポールや中国等のバイヤーとリモート会議やオンラインでの商談会を実施した。

(3) 伝統的工芸品等販路拡大事業

① 伝統的工芸品等販路拡大事業

地場産品・伝統的工芸品等の認知度向上及び販路定着に向けて、常時取引が可能で、情報発信力に優れた首都圏のセレクトショップと連携し、「香川県フェア」の開催やコラボ商品の開発に取り組んだ。また盆栽の販路拡大を図るため、関係団体と連携し、バイヤーとオンラインにて商談会を実施した。また、盆栽の新たな輸出先国への参入を図るため、候補となる国や地域の市場調査を行った。

(4) 日本酒販路拡大事業

県産日本酒の販路拡大のため、国際品評会の出品料を支援するとともに、台湾においてフェアを開催した。

2 県産品情報発信強化事業

(1) 県産品ポータルサイト「LOVEさぬきさん」の運営

県産品の認知度向上とブランド化を図るために、県産品の魅力や最新ニュースを動画やテキスト、メールマガジンなどにより情報発信した。

(2) 香川県産オリーブ関連商品認証制度

香川県産オリーブ関連商品のブランド力の強化と本県ブランドイメージの向上を図るため、「香川県産オリーブ関連商品認証制度」を活用し、関連商品を認証するとともに、百貨店ギフトとの連携や県アンテナショップなどでフェア等を通じてPRを実施した。

(3) 「オリーブ」ブランド化情報発信事業

オリーブオイル、オリーブ関連畜水産物、その他オリーブ製品について、ブランド力の強化と販路拡大を図るため、インフルエンサーを招聘し、SNSにて全国に向けた情報発信を行った。

### 3 香川の食材プロモーション事業

#### (1) 「かがわの食」魅力体感プロモーション

首都圏、関西圏において、流通バイヤーや卸・仲卸事業者等を対象に、香川の県産食材等「かがわの食」の魅力を発信する試食会をホテルやインターネットによるリモートで開催し、県産品の認知度促進と販路拡大を図った。

#### (2) 食材セミナー開催

東京のバイヤー、レストランシェフ、流通関係者等を対象に、オリーブ酵母の地酒の特長等を説明するセミナーを開催した。

#### (3) 「首都圏さぬきダイニング」

「首都圏さぬきダイニング」に認定した首都圏のレストランで、オリーブ牛、オリーブ地鶏、オリーブハマチ、さぬき讚フルーツなどの優れた県産食材を使った料理を提供するフェアの開催を支援した。

### 4 観光客「かがわの食」プロモーション事業

#### (1) 県産品の販売施設紹介事業

県産品の購入や収穫体験ができる販売施設を紹介する小冊子を多言語で製作し、県内の宿泊施設等に設置して情報発信を行い、外国人観光客への販売促進を図る予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、日本語版の原稿製作のみを行った。

#### (2) 高松空港・県産フルーツ販売促進事業

旬の果物をPRする看板を入国審査場横に設置するとともに、高松空港出発ロビーにて、イチゴ、ブドウ、モモ等の試食販売を実施し、観光客を対象に香川のフルーツの認知度向上と販売促進を図る予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により実施を延期した。

#### (3) 瀬戸内まるごと握り寿司提供事業

県内の寿司店や和食の飲食店において、地魚など県産食材を使ったお寿司メニューを提供することにより、県民をはじめ観光客等にその魅力を体感いただき、認知度向上と消費拡大を図った。

#### (4) オリーブ食材お薦めメニュー提供事業

県内の和・洋・中の飲食店において、オリーブ関連食材を使った各店お薦めメニューを提供することにより、県民をはじめ観光客等に県産オリーブの魅力を体感いただき、認知度向上と消費拡大を図った。

### 5 県民「かがわの食」プロモーション事業

#### (1) メーカー・量販店等連携事業

大手企業のPR事業と連携し、県内の量販店において、宣伝販売による県産品の情報発信と販売拡大に取り組んだ。

(2) 地域住民連携うまいもん開発事業

首都圏ホテルのシェフの協力を得て、豊島の「島キッチン」で地元食材を使ったメニュー開発や調理指導を行い、豊島の住民とともに県産品の振興に取り組んだ。コロナ禍の中、インターネットを活用しリモートで取り組んだ。

6 アンテナショップ機能強化事業

(1) かがわ物産館「栗林庵」プロモーション事業

県産品アンテナショップである栗林庵へ多くの県民の来館を促すため、PR用チラシの作成等により、イベント開催を広く告知した。

(2) 工芸品等地場産品情報発信事業

工芸品の作り手による栗林庵でのワークショップを開催した。

(3) 売れる県産品掘り起こし事業

栗林庵やせとうち旬彩館等での県産品フェア(旬のフェア)や出展者勉強会、セミナー、商談会などを開催した。

7 アンテナショップ運営事業

県産品の情報発信・販売拠点、アンテナショップであるかがわ物産館「栗林庵」を運営した。

定番の土産物はもとより、香川の魅力的な生鮮品やその加工品、伝統的工芸品などの様々な県産品を幅広く展示・販売し、県内市場での流通・消費拡大を図った。

また、栗林庵の公式サイトやSNSを通じて、新商品・イベント情報などを発信した。

8 県産品斡旋事業

せとうち旬彩館や百貨店の県産品ショップに魅力ある県産品を送り込むことで、県産品の知名度の向上と販路拡大を図った。

9 物産展出展事業

百貨店等で開催される物産展に県内事業者を募って出展することや、大型量販店、イベントなど多くの人が集まる場所に出展することで、県産品の販売促進と情報発信を図った。

10 栗林庵オンラインショップ運営事業

栗林庵オンラインショップでネット販売を行い、栗林庵を訪れる機会がない方に対しても、県産品の情報発信及び販路拡大を図った。

11 県産品情報発信事業

(1) アンテナショップ県産品情報発信事業

アンテナショップである栗林庵において、消費者の反応のフィードバック、製造技法から商品にまつわる伝承など詳細な商品説明を行った。

(2) 伝統的工芸品展示業務

栗林公園商工奨励館内において、伝統的工芸品の展示を行うことで、来園する方に対して香川県の伝統的工芸品をPRした。

(3) 特産品等実演の開催事業

栗林公園商工奨励館において、伝統工芸士等が伝統的工芸品等の実演・説明を行うイベントの開催を通じて、来園者に対して香川県の伝統的工芸品等をPRした。

○事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている「事業報告の附属明細書」に記載されるべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」は、事業報告書に記載したもの以外に存在しないので、作成を省略する。

